

## 令和3年度 調布市立神代中学校 授業改善推進プラン

## 学校の教育目標

日本国憲法，教育基本法及び学校教育法，東京都教育委員会並びに調布市教育委員会の教育目標等を踏まえ，人間尊重の精神に富み，心身ともに健康で，心豊かで主体的に学ぶ生徒の育成を目指し，次の教育目標を設定する。

- 一 自ら学び，考える人になろう
- 一 礼節を重んじ，思いやりのある人になろう
- 一 骨身惜しまず，働く人になろう
- 一 体を鍛え，健康な人になろう

## 目指す学校像(ビジョン) 例)学校像，教員像，児童・生徒像

## 【目指す学校像】

だれもが生き生きと生活し，安心して通える学校

## 【目指す教師像】

- 人権を何よりも大切にし，人間性豊かな教師  
(誠実で，何事にも真摯に対応し愛情ある教師)
- 自らを律し，行動力，実践力のある教師  
(時間や約束を守り，百の論より一の実践をできる教師)
- 専門性に優れた教師  
(プロとしての指導力や先見力，見抜く力，判断力，研究心をもった教師)

## 【目指す生徒像】

- あいさつができ，素直に「ありがとう」と言える生徒
- 何事にもあきらめず，挑戦する生徒
- 人の心の痛みがわかり，励ましあえる温かい心をもった生徒

ビジョンの設定理由  
(本校の現状と課題)

本校の現状と課題

学校環境；市内の高台に位置し，公立小学校・私立校が隣接している。学区は広い。伝統校であり，宅地化が進み，生徒数の増加が続いている。

生徒；素直で明るく，真面目な生徒が多い。全体的に落ち着いているが，自主性や自律性にやや欠ける面が感じられる。

保護者；学校に対して協力的であり，地域の活動も活発である。同時に本校に対する期待も大きい。

本校の課題

学区が広く，地域限定ではあるが，市内で唯一自転車通学を許可している。安全指導も行っているが，標識などの整備の不十分な箇所もあり常に交通安全への不安がある。今年度より，家庭での自転車保険への加入を確認することを義務づける。

教職員が多く，指示や情報を周知徹底することが不十分なところがある。今後ますます生徒数が増すことが予想され，若手教員も増える中，期待に応える教育活動を展開するために，教員個人の力量を高め，組織的な対応を目指す。

教科	目指す学校像(ビジョン)を基にした育成したい資質・能力	資質・能力を育成するための具体的取組
国語	生徒数増加を受け、より他者とのコミュニケーションに生かせる豊富な語彙を身に付け、物事に対する自分の考えを積極的に表現しようとする姿勢と、相手からの意図をくみ取りつつやり取りする力の育成。	話し合い活動やスピーチのほか、文章を書く機会を意図的・段階的に設定していく。また、教科書以外の教材を活用し、現実の社会の課題を取り上げ、それに対する考えを持たせるようにする。またいろいろな意見を批評できるようにするため、根拠を必ず添えて発表できるようにする。
社会	諸資料を公平・中立な立場からとらえ、これからの社会で起きる問題などを推測する力を養う。現代社会の諸課題を身近なものとしてとらえ、解決しようとする態度を養う。	グラフ・資料・写真などから、今後の社会がどのように変化していくのかを推測する力を話し合い活動などによって育ていく。また、時事的な内容を地理・歴史・公民と多岐にわたり取り扱うことで、関心を高め、課題解決の意欲を育ていく。
数学	基礎的な知識や技能を身につけると共に、物事を論理的に捉える思考力を養う。その上で様々な問題にも自ら考え主体的に取り組む態度を育成する。	授業内で扱う問題を、導入の問題、演習問題、応用問題と順に扱い、基礎的な知識や技能を身につけさせ、定着させる。その中で、解法をグループで話し合わせる等し、物事を多角的に捉え、論理的に解決する思考力を身につけさせる。
理科	自然事物・現象に興味関心を持ち、基礎的な学力の定着を目指す。また、実験・観察を行い、その結果を分析し解釈し表現できる力を身に付ける。	日常生活との関わりを説明し、視聴覚教材を取り入れることで、自然事物・現象に対する意欲関心を高めていく。観察・実験の機会を増やし、結果に対する考察を毎回記入し、各班でまとめ、発表させることで「思考・判断・表現」を育ていく。
音楽	合唱や鑑賞等で主体的に音楽の特徴を捉え、表現につなげ、特に歌唱活動においてより良い作品を作り上げるよう学びを生かす力を身に付ける。	基本となる音楽的諸要素と表現活動へのつながりに「気づく力」を育成するために、鑑賞のみではなく、歌唱、創作、器楽などの中からも学び、自分の知識を深めていく。そこでの学びを歌唱や器楽に生かし、更に音楽への興味を深めていく。
美術	作品制作を通して、創意工夫の楽しさを味あわせ、表現力を高めさせる。友人の作品や名画から良さを感じとらせ情感豊かな生徒を育成する。	技能を高めさせるために、具体的な技術指導を行い、表現の幅を広げさせる。色彩の効果や、レタリング、道具の使いかや技法の活用方法について指導する。鑑賞の授業を通して様々な造形的な良さを感じさせる。
保健体育	自身の健康や体力に関心を持ち、主体的に課題を解決しようとする力を身に着けさせる。また、集団で行う運動を通して、規範意識と協調性を身に付けさせる。	健康・安全を第一に考え、準備運動・補強運動に取り組む環境を作る。また、仲間に対して技術的な課題や有効な練習方法の選び方について指摘しあう環境を作る。新体力テストを基に自身の健康への関心を高める。
技術・家庭	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度や、生活や社会の中から問題をみだし、課題を解決していく力。	生徒自らが生活や技術に関心を持ち、製作、制作、育成、実習、観察・実験、見学、調査・研究などの実践的・体験的な活動を通して習得した知識及び技能が、生活の自立につながるように学習活動を組み立てていく。
英語	英会話や英作文に対して主体的に取り組む姿勢を養い、英語コミュニケーションにおける思考力、判断力を身につけさせる。	授業の中で ICT 機器を使い、文章だけでなくビジュアルや音から学ぶ機会を増やす。また、英語を反復学習させるために振り返りの機会をたくさん作り、習慣的な学習スタイルを構築する。
道徳科	調布市の定める重点項目である「生命尊重」及び、本校の目指す生徒像である「あいさつ」「挑戦」「相互理解」の理解を深める。	「生命尊重」を主題とした「命の授業」の実施と、一方向的な価値観の伝達に拠らない、葛藤資料を活用した「考えるに値する発問」を設定し、生徒が思考する時間を設定していく。